

第49回　「MCP: Advanced Topics」
Anthropic 公式 Claude Academy

Claude Code

HTTP でつなぐ

公式の教材を、順番に

原石工房
隠れた才能に気づき、花開く

この資料について

原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）MCP: Advanced Topics ／ The StreamableHTTP transport

改訂で、最初の挨拶もやりとりの通し番号も無くなりました

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

全51回の、今日はここ

原石工房

Claude Code 101 — 第1回〜第12回

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

Claude Code in Action — 第13回〜第21回

13 14 15 16 17 18 19 20 21

スキル — 第22回〜第27回

22 23 24 25 26 27

手分け（subagents） — 第28回〜第31回

28 29 30 31

MCP 入門 — 第32回〜第40回

32 33 34 35 36 37 38 39 40

MCP 応用 — 第41回〜第51回

41 42 43 44 45 46 47 48 **49** 50 51

今日はここ　第49回

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

今日のレッスン

原石工房

MCP: Advanced Topics の第9回

原題　The StreamableHTTP transport

訳　HTTP でつなぐ

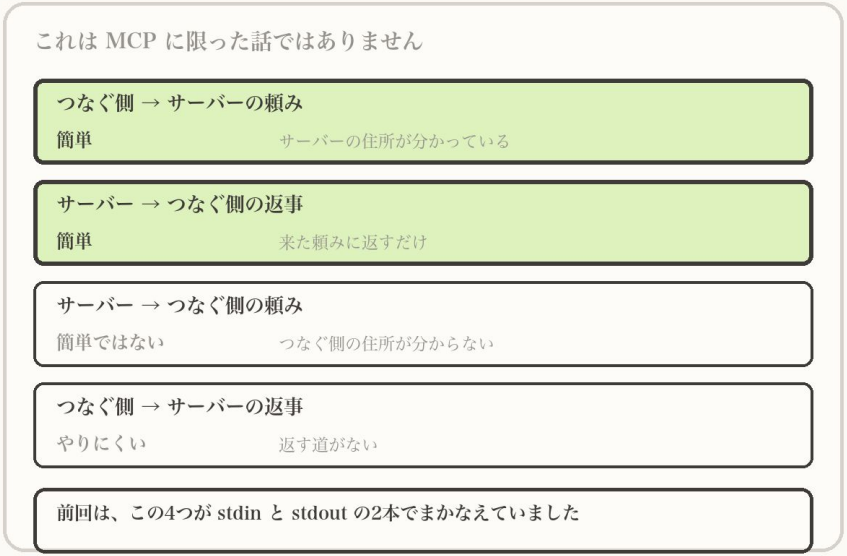
遠くに置けるようになる代わりに、窮屈さが始まります

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

① サーバーは、相手の住所を知らない

原石工房

原題 The HTTP Communication Challenge



サーバーは、つなぐ側の住所を知らない

つなぐ側からサーバーへ頼むのは簡単です

サーバーからつなぐ側へ頼むのは、簡単ではありません

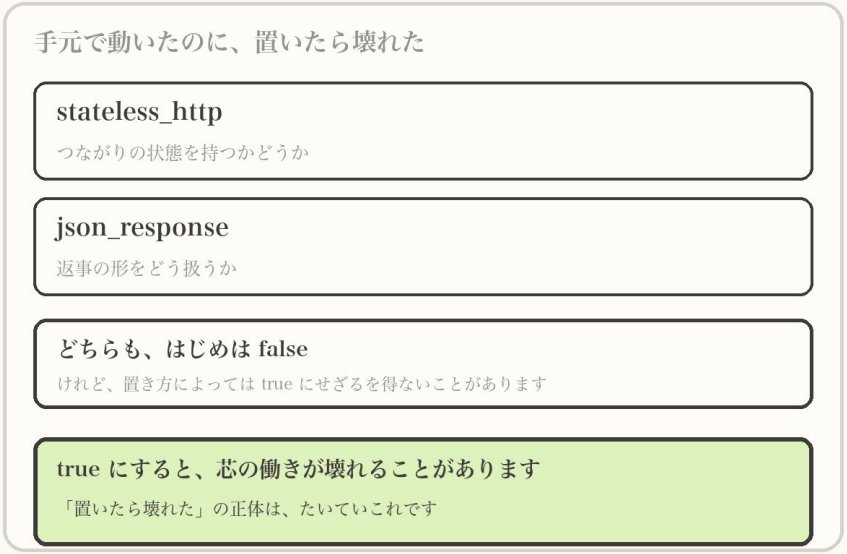
これは MCP に限らず、すべての HTTP に当てはまります

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

② 効いてくる設定が、2つ

原石工房

原題 Configuration Settings That Matter



stateless_http と json_response の2つです

どちらも、はじめは false です

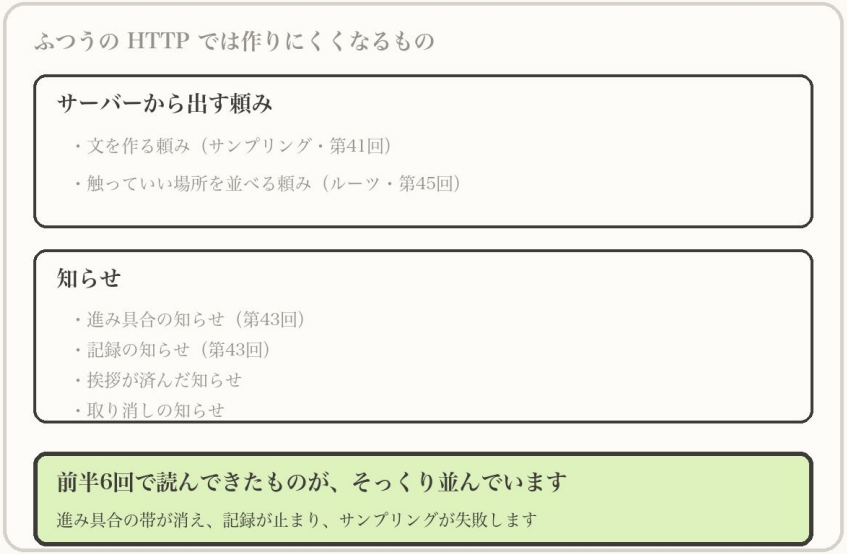
true にすると、芯の働きが壊れることがあります

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／ https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

③ 壊れるのは、これです

原石工房

原題 MCP Message Types Affected



設定を true にすると、ここが壊れる

サーバーから出す頼み (サンプリング・ルーツ)

知らせ (進み具合・記録・挨拶・取り消し)

前半6回で読んできたものが、そっくり並んでいます

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

遠くに置ける代わりに、窮屈になる

原石工房

標準入出力（第48回）

- 4つの場面を、2本でまかなう
- どちらからでも、いつでも
- 同じ機械の中だけ

→

HTTP（第49回）

- 遠くに置ける
- サーバーは相手の住所を知らない
- 4つのうち2つが、そのままは無理

手元では当たり前にあったものが、向こうには無い

今回は、それが「相手の住所」でした

だから原文は、本番で使うつなぎ方で試しなさい、と書いています

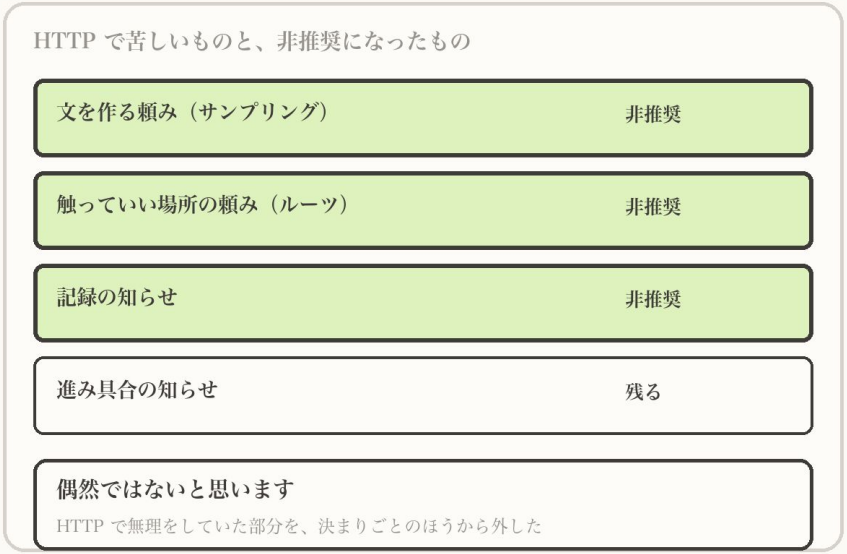
遠くに置ける代わりに、窮屈になる

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

※ 補足　非推奨の顔ぶれと、同じでした

原石工房

ここから先は原文にありません



ほとんど、同じ顔ぶれでした

HTTP で苦しいものと、非推奨になったものが重なります

偶然ではないと思います

無理をしていた部分を、決まりごとのほうから外した

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

※ 補足　「置いたら壊れた」は、よくある形

原石工房

手元では当たり前にあったものが、向こうには無い

今回は、それが「相手の住所」でした

だから、本番で使うつなぎ方で、作っているときから試します

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

今回のまとめ

原石工房

HTTP でつなぐと、遠くに置ける。公開のサーバーが作れる

理由は、サーバーがつなぐ側の住所を知らないから

壊れるのは、サーバーから出す頼みと、途中の知らせ

出どころ＝ Anthropic 公式 Claude Academy「MCP: Advanced Topics」／
https://academy.claude.com/courses/model-context-protocol-advanced-topics/the-streamablehttp-transport ／ 非公式の日本語訳

手元と本番で、何が違いますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く